

直結増圧給水装置取扱要綱

(目的)

第1条 この要綱は、那覇市水道事業給水装置の構造及び材質の基準に関する規程第3条第2項の規定にかかわらず、配水管の水圧を利用した直結増圧給水装置による直結増圧給水を行うことにより受水槽の設置を減らし、安全でおいしい水道水の供給、省エネルギーの推進と受水槽設置スペースの有効活用による需用者へのサービス向上を目的とする。

(条件)

第2条 直結増圧給水装置による直結増圧給水ができる条件は、次のとおりとする。

(1) 直結増圧給水装置設置場所の最小動水圧が、直結増圧給水装置の機能を十分に維持できる数値を確保できる地域であること。

(2) 建物の階数は、10階までとすること。ただし、上下水道事業管理者（以下「管理者」という。）が適当と認める場合には、10階を超えて承認することができる。

(3) 水理計算により直結増圧給水装置を使用した直結増圧給水が可能であると判断できること。

(4) 直結増圧給水により、付近の給水圧が低下して支障をきたさないこと。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる施設は直結増圧給水の対象外とし、受水槽式給水とする。

(1) 一時的に多量の水を必要とする施設

(2) 常時一定の水圧及び水量を必要とする施設

(3) 断水による影響が大きい病院及び災害時に避難所となる施設等

(4) 危険な物質を取り扱う工場や施設

(5) 断・減水時にも一定の保安用水を必要とする施設

(6) その他管理者が受水槽を必要と認めた施設

(構造及び機能)

第3条 直結増圧給水装置の構造及び機能は、次のとおりとする。

(1) 給水管を分岐する配水管の口径は、原則として $\phi 75\text{mm}$ 以上とする。

(2) 分岐する給水管の口径は、 $\phi 20\text{mm}$ から $\phi 50\text{mm}$ とする。ただし、分岐する配水管の口径より2口径以下の口径とする。

(3) 直結増圧給水装置は、水道法に基づく給水装置の構造及び材質の基準に適合し、配水管への影響がなく安定した給水ができるものであること。また、直結増圧給水装置の自動停止圧をポンプ流入圧 0.05MPa 、自動復帰圧をポンプ流入圧 0.10MPa に設定すること。

- (4) 逆流防止対策として、直結増圧給水装置の上流側に水道法に基づく給水装置の構造及び材質の基準に適合した減圧式逆流防止装置を気象災害等により水没しない場所に設置すること。
- (5) 給水管の管内流速は、2.0 m/sec 以下とすること。
- (6) 直結増圧給水装置の上流側と下流側の配管口径は、メータと同口径以下とすること。
- (7) 直結増圧給水装置の故障時のためにチェック用散水栓、バイパス管、バイパスバルブを設けること。また、チェック用散水栓にはキー付伸縮止水栓を設けること。
- (8) 直結増圧給水装置の瞬時的使用の最大流量は、次の表の範囲内とすること。

メータ口径	瞬時的使用の最大流量
φ 20 mm	38 リットル/min
φ 25 mm	59 リットル/min
φ 40 mm	151 リットル/min
φ 50 mm	236 リットル/min

- (9) 既設給水装置に直結増圧給水装置を取り付ける場合には、配管材料が施工当時の水道法に基づく給水装置の構造及び材質基準に適合した製品であれば承認する。ただし、水質試験（味、色、濁り、臭気等）及び耐圧試験（0.74 MPa/30 min）を実施し、異常がないことを条件とする。

（設置位置）

- 第4条 直結増圧給水装置の設置場所は、原則として1階とする。
- 2 屋外に設置する場合は、気象災害対策等を行うこと。
 - 3 水質を汚染する恐れのある場所には設置しないこと。

（維持管理）

- 第5条 直結増圧給水装置の維持管理は、正常な機能を維持するため、専門業者を選任し、年1回以上の点検を所有者の責任で行うものとする。
- また、上下水道局が行う計画的又は緊急的な配水管等の断水については、直結増圧給水装置の所有者はその作業が円滑に実施できるよう協力するものとし、これらの断水に伴う直結増圧給水装置の停止、復旧作業等の保守管理費用は、所有者の負担とする。

（事前協議）

- 第6条 直結増圧給水装置を設置する場合は、直結増圧給水装置協議申請書（第1号様式）及び添付書類等を提出し給水工事係と事前協議を行うこと。

(変更)

第7条 所有者、使用者又は維持管理専門業者に変更がある場合は、変更届（第4号様式）を給水工事係へ提出すること。

(承認取消)

第8条 管理者は、第5条の規定に違反した場合は、直結増圧給水装置の使用の承認を取り消すことができる。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、直結増圧給水装置の設置に関し必要な事項については、那覇市上下水道局「工事標準仕様書」を遵守し、給水工事係と調整の上、その指示に従うこと。

付 則

この要綱は、平成20年2月1日から施行する。

付 則

この要綱は、平成21年5月11日から施行する。

付 則

この要綱は、平成23年7月1日から施行する。

付 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この要綱の施工後においてもなお当分の間、この要綱の施工後の様式又はこれを適宜修正した様式を使用することができるものとする。

付 則

この要綱は、令和8年6月1日から施行する。

那覇市上下水道事業管理者 宛

申請者

住 所：
氏 名： 印
電話番号： ()

使用者

住 所：
氏 名： 印
電話番号： ()

直結増圧給水装置協議申請書（新規・改造）

直結増圧給水装置取扱要綱第6条に基づき、次のとおり直結増圧給水装置を設置したいので給水の可否について協議をお願いいたします。

1. 給水装置設置場所 那覇市

2. 建築物の概要

(該当する建築物に○を付ける)

<input type="checkbox"/>	① 一戸建て住宅
<input type="checkbox"/>	② 一戸建て小規模店舗付住宅
<input type="checkbox"/>	③ 集合住宅（アパート、マンション等）
<input type="checkbox"/>	④ 店舗ビル、事務所ビル、倉庫
<input type="checkbox"/>	⑤ ③と④の併用ビル
<input type="checkbox"/>	⑥ その他 ()

3. 指定給水装置工事事業者 住 所：
氏 名：
電話番号：
主任技術者：

4. 添付書類 水理計算書（BL基準・居住人数による算出式 等）
直結増圧給水装置の仕様書
直結増圧給水装置調書
直結増圧給水装置承諾書 他

直結増圧給水装置調書

建物階数	地上 階 ・ 地下 階	
検針方法	・一般 ・各戸 ・連合	
用途	・住宅（ 世帯）・事務所（ ）・店舗（ ） ・アパート（ 世帯）・その他（ ）	
受水槽	・ 有（ m ³ ） ・ 無	
給水形態	・ 増圧方式のみ ・ 直圧、増圧併用 直圧系統 階～ 階（ 世帯） 増圧系統 階～ 階（ 世帯）	
配水管口径	Φ mm	
給水管口径	Φ mm	
設置場所の最小動水圧	MPa	
最高水栓高さ	配水管天端より m	
計画使用水量	1ヶ月当たり使用水量 m ³ /月	
	1日最大使用水量 m ³ /日	
	瞬間最大流量 ℓ/min	
直結増圧給水装置 性能・使用	メーカー名	
	型 式	
	仕 様	Φ × ℓ/min × m × Kw
	自動停止圧	MPa
	自動復帰圧	MPa
減圧式逆流防止装置	メーカー名	
	型 式	
管 理 人	有（ 常 駐 ・ 巡 回 ） ・ 無	
維持管理専門業者名		
住 所	住 所	
電話番号	電話番号 （緊急時に連絡が可能な番号）	

直結増圧給水装置承諾書

建物の名称	
建物の所在地	住所
申込者 (所有者)	住所
	氏名 印 TEL

※直結増圧給水装置による給水を実施するにあたり、直結増圧給水装置取扱要綱について承諾し、適正に管理いたします。

第4号様式（第7条関連）

年 月 日

那覇市上下水道事業管理者 宛

申請者

住 所：

氏 名：

印

電話番号： ()

変 更 届

給水装置設置場所

那覇市

直結増圧給水装置取扱要綱第7条に基づき、次のとおり変更がありましたのでよろしくお願ひします。

		変 更 前	変 更 後
所有者	住 所		
	氏名（会社名）		
	電話番号		
使用者	住 所		
	氏名（会社名）		
	電話番号		
維持管理 専門業者	住 所		
	氏名（会社名）		
	電話番号		

年 月 日

誓 約 書

那覇市上下水道事業管理者 宛

共同住宅所在地：那覇市

共同住宅名称：

上記の各戸検針契約（締結予定・締結済）共同住宅に設置する直結増圧給水装置について、以下の内容について誓約致します。

1. 当該装置に設けられたチェック用散水栓の使用に関し、増圧装置の故障等の緊急時においてのみ使用します。
2. 当該散水栓が当該共同住宅の居住者による共用散水栓としての誤認使用がないよう給水装置所有者の責任において居住者へ十分な事前説明を行い周知します。将来、当該共同住宅の居住者に転居等による異動が生じた場合にも、新居住者に対し、同様の事前説明を行い周知します。
3. 当該共同住宅の居住者以外の外部者による無断使用がされないよう防止策を講じます。
4. 漏水等の事故発生がないよう十分な注意のもとに管理します。
5. 当該装置に起因する差水量の発生及びそれに伴う料金トラブル等、様々な紛争等についてはすべて給水装置所有者の自己責任とし、那覇市上下水道局に一切ご迷惑をおかけしません。

給水装置所有者

住所 _____

TEL _____

氏名 _____ 印